

ガーナでお絵描き
くれよん プロジェクト 500号

私が現在活動しているボルタ州アフィエ村のデバインアカデミィスクールは今年で十五周年を迎えます。その記念する式典の際に飾る旗を中学二年生のクラスで作りました。旗は布にくれよんで自分の顔を描くというものです。



新中学二年生での授業は久しぶりの授業となりました。加えて久しぶりにくれよんを使った授業はとても楽しそうです。今回は出来上がった旗をロープにステープラで着けることまでしました。一人が自分の顔を描きあげると、急がなくなるといいのに“完成したよ”と次から次へと私のところに持ってきました。完成した旗がロープに着けられるたびに、子どもたちの嬉しさや興奮を隠し

きれいな様子が十分に伝わってきました。



当初、この旗づくりは、式典の行われる十月七日までに中学生クラス全3クラスでやる予定でしたが、結局このクラスのみ授業となってしまうました。十月七日の式典は、私が学校に着いたときにはすでに始まっていて、旗も飾られていました。迫力には少々欠けてしまいました。式典に子どもたちが作った作品が飾ら

れたことを嬉しく思いました。式典は、軍を持つ国家ならではの、軍のマーチングの再現もありました。軍に憧れを持つ子どもも多くいる中、LOVE&PEACEと書かれた旗と普段見ない顔で行進をする子どもを見てとても複雑な気持ちになったことは否めません。子どもたちの手はステキな作品を作り出す手であることを願い、今学期も楽しい授業づくりを目指していきます。



報告日 2016年10月13日 TOSHINO



協賛 ペンてる株式会社様布描きくれよん